



カンタベリー日本語補習校 運営だより

第17号 平成24年4月28日
発行：カンタベリー日本語補習校運営理事会
文責：運営理事長 松崎一広

今日から新しい校長先生のもとで、新しいお子さんを迎えて新学期、進学年が始まります。新年度は気持ちまで新しくなるようで高揚します。補習校に通うということは、そのために犠牲にしなければならないこともあり、いろいろと難しいこともあると思います。それでも「通って良かった」とお子さんや保護者の皆さんが思えるような出来事が、週1回、年39日という限られた時間の中ではありますが、たくさんたくさんあって欲しいと思います。先生方には、またご苦勞をおかけしますが、明るく頑張ってくださいと思います。この補習校は、保護者の皆さんの熱意から生まれたものであり、平成10年に開校したときから、保護者の皆さんのご協力に支えられて、今日までやっていくことができました。保護者の皆さんの日ごろのご協力に感謝いたしますとともに、今年度も引き続きご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

<長野晴展校長先生が着任>

堀井前校長の後任として、日本の文部科学省から長野晴展校長先生が4月1日に着任されました。長野校長は、パリ日本人学校への3年間の派遣を含む35年の豊富な教職経験をお持ちです。パリ日本人学校から帰任後は、福岡市で帰国子女対応や国際理解教育にも携わっておられ、豊富な経験をもとにご指導いただけたと思います。何より、震災の爪跡が生々しいクライストチャーチへの派遣をご快諾くださったことに感謝いたします。

<運営理事会開催記録>

4月20日（H24年度第1回）の主な内容

- 1) 運営理事の自己紹介
- 2) 平成24年度運営理事会役員選任
 - ・運営理事長 松崎一広（留任）
 - ・副理事長（未定、次の理事会で選任）
 - ・事務局長 荻野亜由美（留任）
 - ・会計 沖 智史（新任）

※運営理事の定数は5人以上8人以下であり、現時点で未定の運営理事枠が1～3人分ある。

- ・校長 長野晴展（新任）
 - ・相談役（在クライストチャーチ駐在官事務所長）
菊池 稔（新任）
- 3) 補習校の概略説明と質疑
 - ・保護者主導の運営から日本人会主導の運営を経て、2009年から現行の形態で運営される。
 - ・2006年度から校長派遣を受けている。
 - ・財政、人材、設備の不足が恒常的な問題。
 - 4) 平成24年度年間行事予定
 - ・別紙原案を了承する。
 - ・補習校祭りと卒業キャンプについては、今後のあり方について引き続き検討を行う。
 - 5) 平成23年度決算（暫定）と24年度予算
 - ・平成23年度決算は約\$14,000の黒字、同24年度予算は約\$15,000の赤字となる見込み。
 - ・年次報告会に向けてさらに精査し検討する。
 - 6) 平成24年度年次報告会について
 - ・5月19日（土）午後1時15分～2時15分
 - ・活動報告と会計報告を行う
 - 7) 補習校規則第7条（設置目的）と第8条（教育の目標）の再検討について
 - ・現状との乖離。努力目標か、達成目標か。
 - 8) 平成24年度運営方針について
 - ・上記7）とともに継続審議とする。

<人事（付属幼稚園教諭）>

採用：植竹笑子 よろしくお願ひします。

<「運営だより」はPDF配信に>

Eメールの普及やウェブサイトで閲覧ができるため、運営だよりの印刷を止めてPDFでメール送付します。（経費と資源の節約になります）

<補習校事務局 執務時間>

日時 火・水・金 10:00～14:00

土曜日 9:00～17:30

電話番号 (03) 348-9512

住所 66 Ilam Road, Ilam, Christchurch

郵送 P.O.Box 31141, Ilam 8444

URL <http://www.cjssnz.org/>